

コロナ感染予防対応!

WEB受講  
Zoomセミナー!

# 革新的新商品、新規事業を生み出す アイデアが湧き出る発想法

◆日 時：2021年3月22日(月) 10:30~16:30 ◆受講料：(消費税等込) 1名:49,500円  
◆会 場：WEB受講のみ (Zoomシステム) 同一セミナー同一企業同時複数人数申込みの場合 1名:44,000円  
※Zoomシステムの利用に関するお問い合わせは弊社宛メールにてお願いします。

## アイデアの出し方、考え方、アイデアの評価、選択法、 アイデアの具現化豊富な演習を交え、実践的に解説する特別セミナー!!

### 【講師の言葉】

新商品開発などの研究開発はもちろん、企画や制度改革などあらゆる業務において、アイデア創出は全ての基本となります。良いアイデアが創出されてこそ、目的が達成されて、期待される効果を得ることができます。

しかし、現実にはアイデア出しの教育などは誰も受けておらず、アイデアと思いつきの違いすらも区別されないまま実務が行われています。良質で良いアイデアと何か、そのようなアイデアを生み出すためにはどのようなプロセスを用いるべきなのか、誰も理解しないまま、思いつきで物事が進んでいます。また、アイデア創出だけでなく、出てきたアイデアの吟味、評価も同様です。しかし、アイデア創出、アイデア評価には様々なテクニックがノウハウが存在します。

そこで、本稿座では良質な良いアイデアを創出からアイデアの評価、選択、具現化まで様々なテクニックやノウハウを伝授するとともに、豊富な演習によって修得、実務での活用を実現します。

### 【受講形式】WEB受講 (ライブ配信のみ)

\*こちらのセミナーはZoomシステムを使用したオンラインセミナー (録画視聴無し) となります

【受講対象】・R&D等の開発部門の方 ・問題解決、改善等を行う必要がある方  
・戦略策定、企画等を行う方 ・部下、後輩等の指導を行う方  
・若手、中堅、マネジメント層 など

【習得知識】1) アイデアの出し方、考え方  
2) アイデアの評価  
3) アイデアの選択法  
4) アイデアの具現化 など

### ◆セミナーお申込要領

#### ●申し込み方法

- ・弊社ホームページの申込欄又は、FAXかE-mailにてお申し込みください。
- ・折り返し、受講票、請求書、会場案内図をお送り致します。
- ・開催日の8日前以内のキャンセルは、お受け致しかねますので、必要に応じ代理の方のご出席をお願いします。
- ・開催日の8日前以内のキャンセルの場合、受講料の全額を申し受けます。

#### ●お支払い方法

受講料は原則として開催前日までにお支払い願います。経理上、受講料のお支払いがセミナー開催後になる場合は、お支払日をお知らせ願います。振り込み手数料は御社の御負担にて願います。

#### ●申込先



(株)TH企画セミナーセンター

〒105-0011 東京都港区芝公園1-7-8-7F

TEL:03-6435-1138

FAX:03-6435-3685

E-mail:th@thplan.com

検索 TH企画 → サイト内検索 0322 (開催日)

詳細、その他のセミナーは、ホームページをご覧ください。

<http://www.thplan.com/>

## ◆プログラム◆

【講師】 ジャパン・リサーチ・ラボ 代表 博士(工学) 奥村 治樹 先生  
東レ、パナソニック等に材料開発・開発マネジメント業務を経て現在に至る

### 1【アイデア創出の基本(事業・技術)】

- 1.1 アイデアとは何か 1.2 アイデア創出プロセス  
1.3 アイデア出しの基本 1.4 アイデア展開のパターン  
1.5 強み伝い 1.6 展開・拡張の例 1.7 必要な要素

### 2【アイデアの生み出し方】

- 2.1 アイデア生産の5ステップ 2.2 アイデア生産の実際  
2.3 アイデア創出の「きっかけ」 2.4 俯瞰視点と仰望視点  
2.5 コアコンピタンス 2.6 未来予想 2.7 演習  
2.8 アイデアの源泉 2.9 ヒラメキの種 2.10 アイデアの母  
2.11 無意識の可視化 2.12 逃避のススメ(蛸壺からの脱出)  
2.13 他人のアイデア 2.14 ポジティブ思考のパワー  
2.15 アイデアの整理 2.16 構造化 2.17 コスト問題  
2.18 具体的現実化 2.19 演習 2.20 質と量  
2.21 同質化の罠

### 3【イノベーションを生み出す】

- 3.1 イノベーションとは  
3.2 イノベーションを生む発想と行動  
3.3 イノベーションで新事業を産むためには  
3.4 3つの変革 3.5 新規性と進歩性 3.6 成功の因子

### 4【目的と目標】

- 4.1 アイデアのフレーム 4.2 目的と目標  
4.3 目的の構成要素  
4.4 目標の条件 4.5 「うれしさ」視点  
4.6 アイデア出しにおいては

### 5【仮説思考】

- 5.1 目的→ゴール、そして、仮説  
5.2 ゴール、アイデア、仮説  
5.3 仮説の考え方

### 6【情報の取り扱い】

- 6.1 情報収集の考え方 6.2 情報とは  
6.3 情報の条件 6.4 2種類の事実

### 7【アイデアを多面的に見る】

- 7.1 多面視点 7.2 認知バイアスの罠

### 8【意思決定論】

- 8.1 意思決定の基盤 8.2 意思決定の3条件  
8.3 Actionへのプロセス 8.4 意思決定の要素  
8.5 意思決定指標 8.6 意思決定における個人と集団

### 9【アイデア評価と選択のための意思決定プロセス】

- 9.1 アイデアの選択 9.2 選択プロセス設計  
9.3 アイデア評価の基準 9.4 アイデア評価の基準  
9.5 アイデア評価の基準 9.6 ランキング  
9.7 オプションの選択 9.8 アイデアの評価 9.9 実現性  
9.10 二つの脅威(リスク) 9.11 リスクマネジメント  
9.12 4つのリスク+1 9.13 コントローラビリティ  
9.14 不確定要素 9.15 リソース 9.16 差別化  
9.17 選択プロセス

### 10【注意点、ポイント】

- 10.1 あれも、これも? 10.2 いいな⇒困る  
10.3 「新しい」の落とし穴 10.4 思い付きとアイデア

### 11【アイデア創出の具体的方法、テクニック】

- 11.1 思考のポイント 11.2 イメージ  
11.3 本当のフレームワーク  
11.4 If then思考 11.5 構成要素で考える 11.6 演習  
11.7 要素分解 11.8 演習  
11.9 様々なアイデア発想法  
11.10 アイデア創出プロセス  
11.11 正しいブレインストーミング  
11.12 プレストのポイント 11.13 ファシリテーターの役割  
11.14 6カラーイメージ 11.15 ブレインライティング  
11.16 止まったら 11.17 思考の拡張  
11.18 SCAMPER法  
11.19 マンダラート 11.20 トライアングルメソッド  
11.21 欠点・希望点列挙法 11.22 属性列挙法  
11.23 Input/Output法 11.24 マトリクス法  
11.25 抽象化と具体化 11.26 情報・思考の階層  
11.27 創造、拡張 11.28 フェニックス  
11.29 生み出すフロー  
11.30 逆走思考 11.31 反対視点  
11.32 逆説的思考  
11.33 概算力 11.34 評価からの発想

### 12【まとめ】

- 12.1 認識の転換 12.2 発想の転換 12.3 アイデア創出フロー

### 13 質疑

### ●申込書・2021年3月22日(月)「革新的新商品、新規事業を生み出すアイデアが湧き出る発想法」

会社名	〒	住所
TEL		FAX
正式所属		正式所属
受講者名		受講者名
E-mail		E-mail
振り込み 予定		通信欄